

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	白石市 (42064)
地域名 (地域内農業集落名)	白石地域 (小下倉、郡山)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	62.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	62.3 ha
② 田の面積	47.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	15.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.1 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.0 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考) 令和5年度アンケート参考数値(回答者数195名/303名、回答率64%)	

(2) 地域農業の現状及び課題

白石地域は、農業者の平均年齢が71歳と高齢化が進んでおり、現在耕作している農地及び休耕地も将来的に遊休農地となる可能性が高い。そのため、今後の農地管理をどのようにしていくか、地域が主体となり行政、農業協同組合、土地改良区等の関係機関(以下「関係機関」という。)との話し合いが必要である。

また、白石地域は水稲だけでなく、もろきゅうり等をはじめとする畑作や花き、果樹を生業としている担い手もあり、市の特産品として親しまれているため、今後の生産者の確保も重要となっている。

【地域の基礎的データ(令和5年度アンケート回答者数を基に算定)】

農業者:122人(うち50歳代以下2人)、法人1社

主な作物:水稲、畑作物(もろきゅうり等)、花き、果樹

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農家所得の向上及び安定を図るために、これまで以上に農家と関係機関が連携・協力する。特に、主食用米の作付けだけでなく、耕畜連携の取組や畑地化への転換に関し情報収集、普及活動を積極的に行っていく。

また、小下倉集落は多面的機能支払交付金事業を以前より活用しており、集落で連携して農地を守っていく体制が整っていることから、現状の体制を維持していく。なお、未活用となっている郡山集落では、今後事業の周知を行う。その後、集落の実情に寄り添い、実際に事業を活用するか慎重に検討する。

畑作については、農家の作物ごと、要望に沿った支援が出来るよう、関係機関との連携を密に図っていく。

なお、同じ白石地域内であっても集落ごとに農地条件が異なり、問題も多様化していることから、引き続き意見・情報を話し合う場を年に1回以上開催し、問題点の洗い出し、解決を図っていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在、白石地域で営農をしている担い手同士で耕作、管理がしやすいように農地の交換を行うことを目指し、土地所有者との調整を行う。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	25	%	将来の目標とする集積率
			90 %

(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標
ため池や水路等からの水かかりを考慮し、農地の集積・集約を目指す

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心に農地の集積・集約を進める。また、定期的に各集落や地域ごとに農地の売買、貸し借りを行いたい人 合同での相談会を開催し、担い手への農地の集積、集約を進めることで、農作業の効率化を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法
現在、利用権設定で契約を結んでいる農地が大半であるが、更新の際に農地中間管理機構の契約、もしくは農地法 3条の契約となることの周知を図る。これにより、農地中間管理事業の認知度を上げていき、地域内における農地中 間管理機構の利用率向上を目指す。
(3)基盤整備事業への取組
昭和50年代に基盤整備事業を実施している。しかし、水路整備等は、実施から時間が経過し水路の崩落等の問題が 出ていることから、地域と関係機関で引き続き協議を行い、水路改修の実施や新たな基盤整備事業の活用について、 実施を含めた検討を進める。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から多様な経営体を募りながら関係機関と連携を密に行い、白石地域の農地が集積・集約できる事業体へ 成長できるよう、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。また、農業者間での交流を密にし、他地域の 優良事例の勉強会等を開催することで、多種多様な農業経営に対応できるよう情報の提供・収集を行う。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在育苗等の一部事業を農業支援サービス事業者へ依頼している農業者もいるが、さらに活用できる制度等がある のか確認し、事業委託を視野に入れた検討を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
鳥獣被害防止対策については、電気柵やワイヤーメッシュの設置等で被害防止を図るとともに、白石市鳥獣被害対策 実施隊(猟友会)との連携による駆除を進める。特にイノシシやカラス等の農作物へ重大な影響を及ぼす恐れが高い 有害鳥獣については、関係団体と協力し白石地域に特化した被害防止計画を立て、被害防止を進める。また、被害に あわない環境づくりも重要であるため、遊休農地の発生防止や誰も収穫しない柿や栗等の果樹の伐採等の計画を立 てられるよう、地域内での意見を取りまとめ合意形成を図る。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
別紙一覧の通り			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	47経営体		30.3 ha	0 ha		33 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)					備考
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示		
1	認農		水稲	3.0 ha	0 ha	水稲	3.0 ha	0 ha	1109		
2	認農		野菜	1.1 ha	0 ha	野菜	1.1 ha	0 ha	1122		
3	認農		水稲	1.0 ha	0 ha	水稲	1.0 ha	0 ha	1213		
4	認農		野菜	0.1 ha	0 ha	野菜	0.1 ha	0 ha	1097		
5	認農		花き	0.1 ha	0 ha	花き	0.1 ha	0 ha	1082		
6	認農		水稲	0.8 ha	0 ha	水稲	1.5 ha	0 ha	3586		
7	認就		果樹	1.1 ha	0 ha	果樹	1.1 ha	0 ha	10035		
8	認就		菌床	0.1 ha	0 ha	菌床	0.1 ha	0 ha	10037		
9	認就		野菜	0.1 ha	0 ha	野菜	0.1 ha	0 ha	1419		
10	到達		水稲	1.0 ha	0 ha	水稲	1.0 ha	0 ha	1182		
11	到達		水稲	1.2 ha	0 ha	水稲	1.2 ha	0 ha	1194		
12	到達		水稲	1.0 ha	0 ha	水稲	1.0 ha	0 ha	1195		
13	到達		水稲	1.2 ha	0 ha	水稲	1.2 ha	0 ha	1197		
14	到達		水稲	1.5 ha	0 ha	水稲	1.5 ha	0 ha	1215		
15	到達		水稲	2.7 ha	0 ha	水稲	5.0 ha	0 ha	1224		
16	利用者		水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	1095		
17	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	1087		
18	利用者		水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	1145		
19	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	1115		
20	利用者		水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	1193		
21	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	1186		
22	利用者		水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	1209		
23	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	1200		
24	利用者		水稲	1.0 ha	0 ha	水稲	1.0 ha	0 ha	1218		
25	利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	1205		
26	利用者		水稲	1.2 ha	0 ha	水稲	1.2 ha	0 ha	1226		
27	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	1221		
28	利用者		水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	1234		
29	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	1185		
30	利用者		水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	767		
31	利用者		水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	1198		
32	利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	1227		
33	利用者		水稲	0.9 ha	0 ha	水稲	0.9 ha	0 ha	1181		
34	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	1196		
35	利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	1183		
36	利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	9034		
37	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	1223		
38	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	1220		
39	利用者		水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	1211		
40	利用者		水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	1214		
41	利用者		水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	888		
42	利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	1199		
43	利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	4050		
44	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	980		
45	利用者		水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	1206		
46	利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	1192		
47	利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	1202		